

川西市(兵庫県)の一体的実施

平成24年4月1日事業開始

市の施設内に「川西しごと・サポートセンター」を設置し、若年者等をはじめ求職者全般に対する一体的支援等を効果的に実施

市

生活支援サービス・相談の実施等



国

- ・ 職業相談、職業紹介の実施
- ・ 市の要望により委託事業を実施

① 事業内容

- ・ 若年者、その他一般求職者に対する支援

② 協定・事業計画

- ・ 川西市長と兵庫労働局長の間で協定(※)を締結
- ・ 数値目標を盛り込んだ事業計画を川西市と兵庫労働局の間で策定

※協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

- ・ 川西市職員、兵庫労働局職員、ハローワーク伊丹職員をメンバーとする運営協議会を設置



市の施設内に、「川西しごと・サポートセンター」を設置し、市と国の職員が連携して若年者をはじめとした求職者全般に対する支援をワンストップで実現

(1) 実施体制

市

- ・ 生活相談員2名を配置
- ・ 労働相談員1名(月2回)を配置
- ・ キャリアカウンセラー2名(月4回)を配置

国

- ・ 職業相談員3名を配置
- ・ 求人情報提供端末7台、職業紹介端末3台を配置

(2) 事業目標と取組状況(25年度)

	事業目標(年間)	取組状況(平成25年10月末現在)
求職者全般に対する支援	◇来所者数 6,000人 ◇就職件数 1,000件	◇来所者数 20,291人 ◇就職件数 629件
市の要望により国が実施する委託事業	◇若者サポート事業 心理面の相談 相談件数 70件 労働・生活支援相談 " 70件 キャリアカウンセリング " 470件 ◇就職面接会 1回開催 20社 300人 同時実施 ・キャリアカウンセリング利用者 10人 ・面接対策セミナー参加者数 30人	◇若者サポート事業 心理面の相談 14件 労働・生活支援相談 9件 キャリアカウンセリング 246件 ◇就職面接会 第1回11月13日開催予定

「川西しごと・サポートセンター」における就業支援の取り組みについて



平成24年4月より、パートタイマー以外の一般の求職者も対象として、市の生活関連の情報提供及び国の職業相談・職業紹介等を一体的に実施する「川西しごと・サポートセンター」をリニューアルオープンいたしました。近年、雇用状況が悪化する傾向にある中で、当センターのリニューアル以降、10か月が経過した平成25年1月末現在で、前年同時期と比べ、来所者数が21.1%増となるとともに、就職件数では19.7%増と着実に成果があがっており、本市にとりまして欠かせない施設となっています。

また、現在、二十歳前後の完全失業率が相対的に高いことや、リーマンショック以降、大学生等の就職内定率が厳しい状況にあることから、この一体的実施事業を活用して、「川西しごと・サポートセンター」内に「若者キャリアサポート川西」を設置し、概ね40歳未満の若年者の就職をサポートする取り組みを始めました。

「若者キャリアサポート川西」では、応募書類の添削や面接対策などを行うキャリア・カウンセリングをはじめ、働くための心の問題を整理する心理カウンセリングや、就職先の雇用契約等の相談を行っています。また、市内の事業所を中心とした合同就職面接会を年2回開催し、若者の就業機会の提供を行っています。

今後も、市の関係窓口とハローワークの連携を密にし、若者はもとより、高齢者等も含め、就業支援の充実に努めてまいりますので、多くの方のご利用をお待ちしています。

川西市長 大塩 民生